

# 官公庁 LINE活用の事例集

官公庁と自治体が進む「デジタル化」

その成功のポイントは、国民の「HPからSNSへ」の変化への対応

LINE株式会社  
公共政策室  
2020年7月

LINE

# Contents

- 01 国民の「HPからSNSへ」の利用変化
- 02 官公庁のLINE活用事例
- 03 国民の「電話からSNSへ」
- 04 LINEは安全なセキュリティ
- 05 お問い合わせ先

# Contents

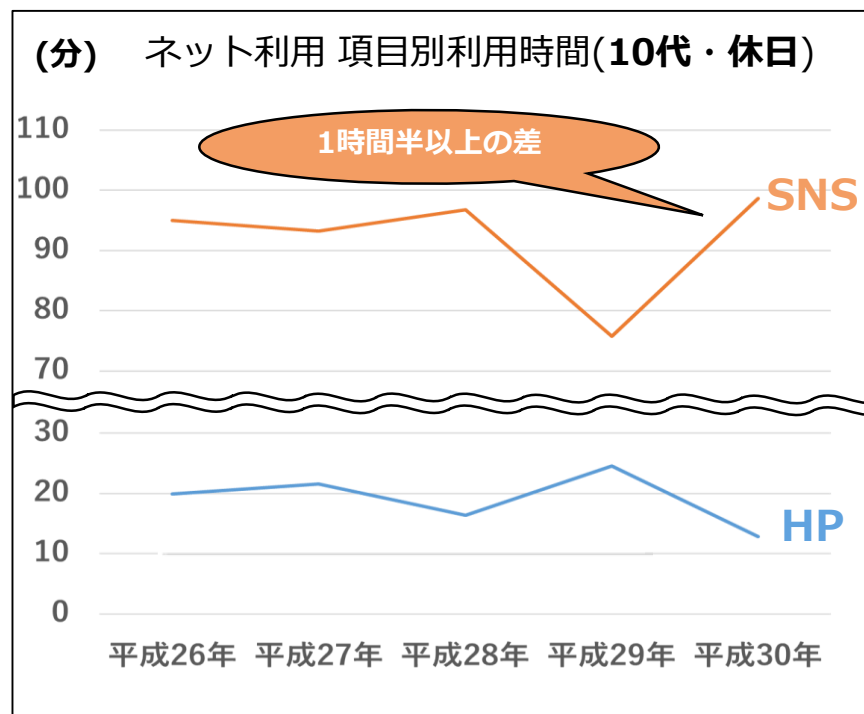
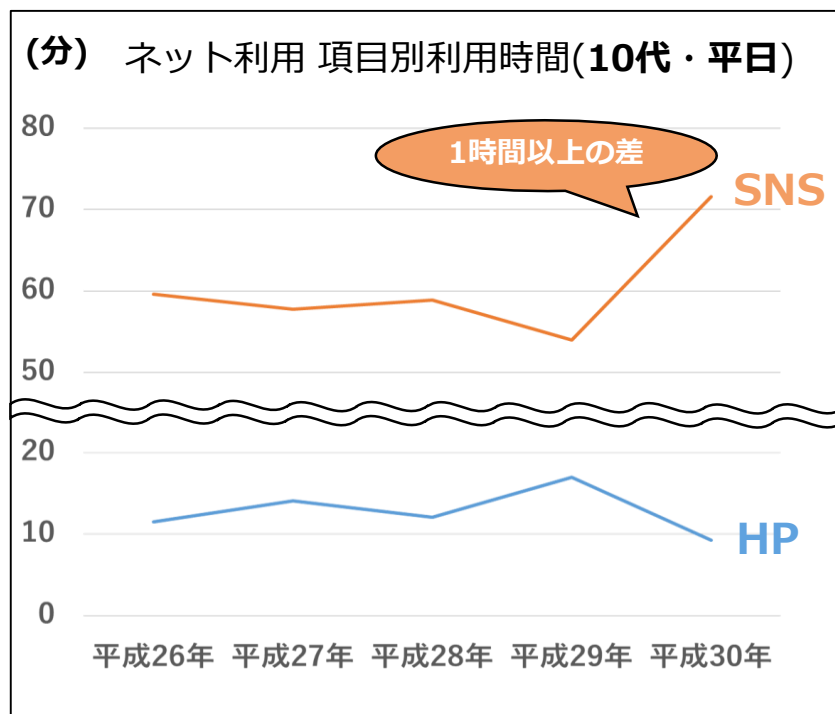
- 01 国民の「HPからSNSへ」の利用変化
- 02 官公庁のLINE活用事例
- 03 国民の「電話からSNSへ」
- 04 LINEは安全なセキュリティ
- 05 お問い合わせ先

# 「HPからSNSへ」国民のネット利用時間の変化

## 10代

10代のネット利用の時間は、圧倒的にSNSの利用時間が多い。

パソコンを持たず、スマートフォンのみの利用者も多く、**顕著に利用時間の差が開いていく。**



参考：総務省「情報通信メディアの利用時間と情報行動に関する調査(平成26年～30年)」

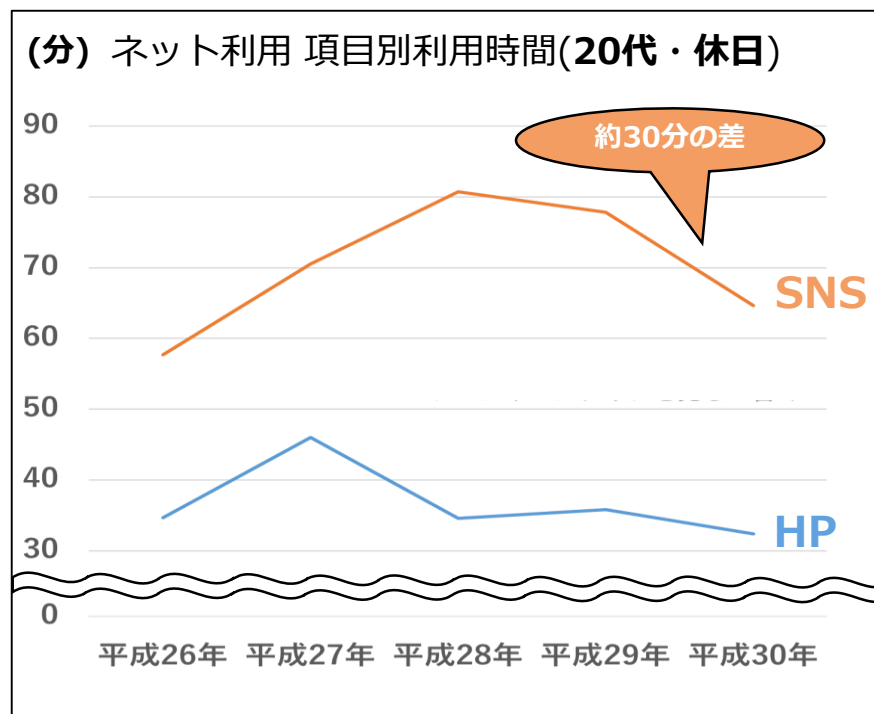
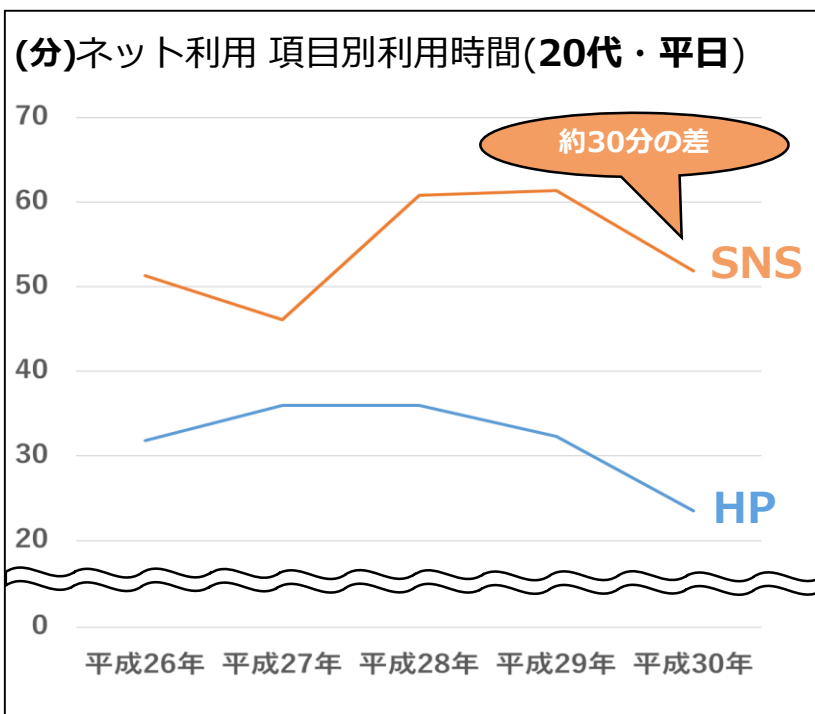
[https://www.soumu.go.jp/iicp/research/results/media\\_usage-time.html](https://www.soumu.go.jp/iicp/research/results/media_usage-time.html)

# 「HPからSNSへ」国民のネット利用時間の変化

## 20代

20代のネット利用の時間は、SNSの利用時間が多い。

今後は、**子育て世代**においてもSNSが**主要な情報収集のツール**となる。



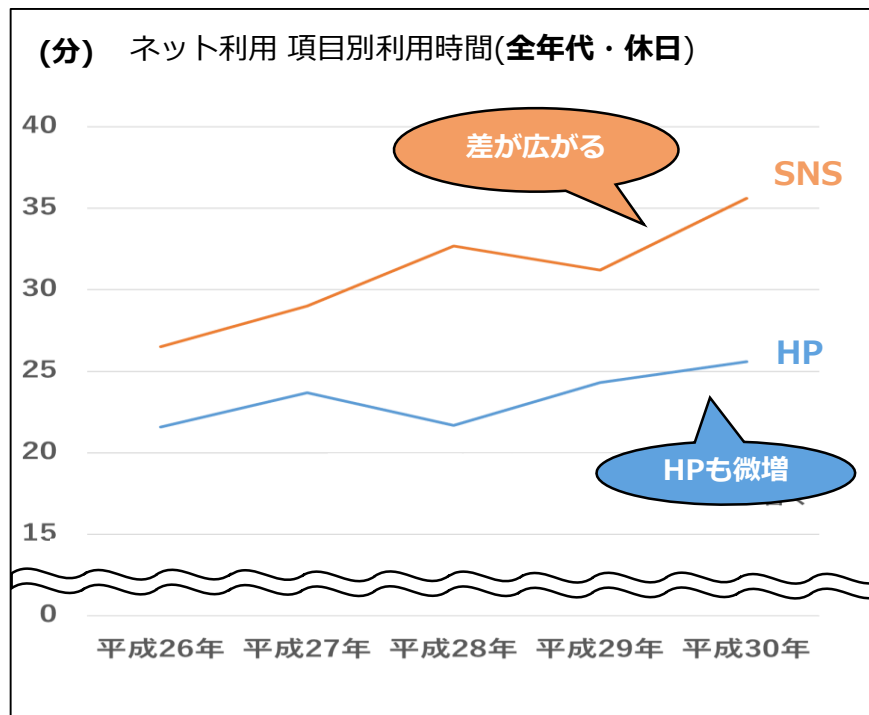
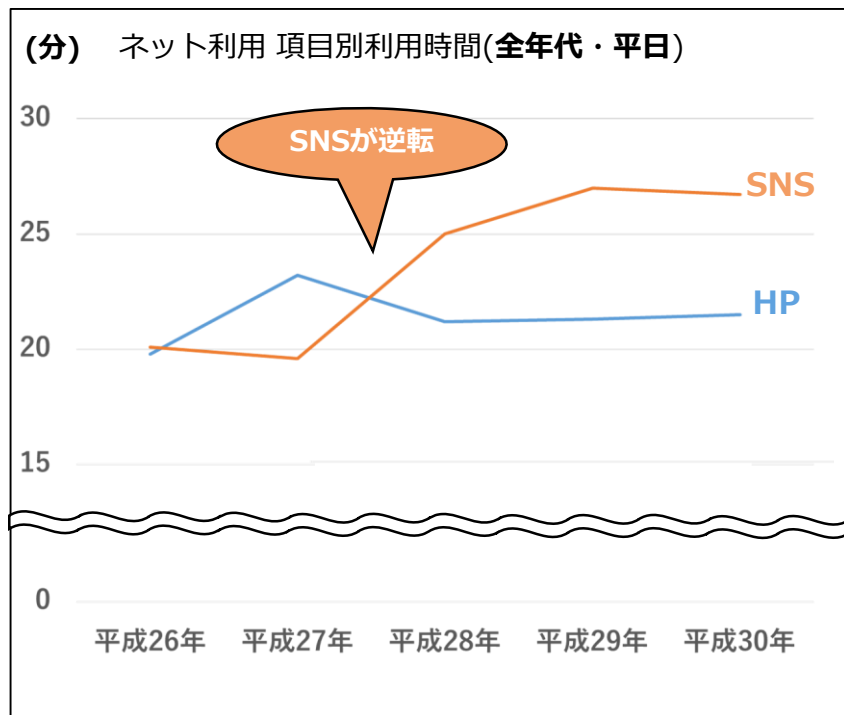
参考：総務省「情報通信メディアの利用時間と情報行動に関する調査(平成26年～30年)」  
[https://www.soumu.go.jp/iicp/research/results/media\\_usage-time.html](https://www.soumu.go.jp/iicp/research/results/media_usage-time.html)

# 「HPからSNSへ」国民のネット利用時間の変化

## 全年代

ネット利用の時間は、毎年ホームページより**SNSの利用時間が増加**している。

若者に限らず**全年代に当てはまる**事象であり、**今後更に利用時間の差が開く**と推測。

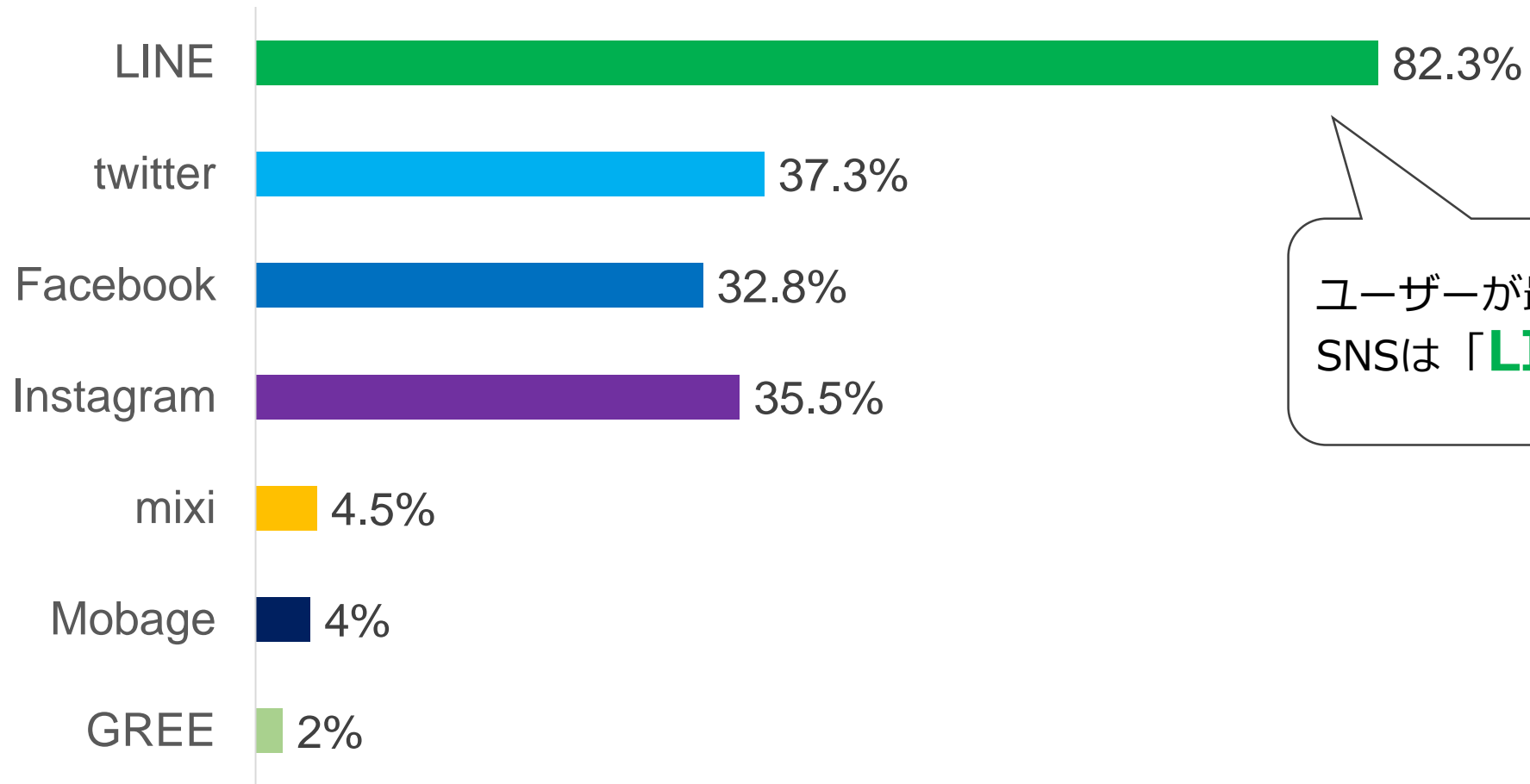


参考：総務省「情報通信メディアの利用時間と情報行動に関する調査(平成26年～30年)」

[https://www.soumu.go.jp/iicp/research/results/media\\_usage-time.html](https://www.soumu.go.jp/iicp/research/results/media_usage-time.html)

# 国内SNSのユーザー数(総務省統計)

平成30年 全世代(N = 1500)



ユーザーが最も多い  
SNSは「**LINE**」

総務省 平成30年度情報通信メディアの利用時間と情報行動に関する調査報告書概要 15Pより引用  
[https://www.soumu.go.jp/main\\_content/000644166.pdf](https://www.soumu.go.jp/main_content/000644166.pdf)

# Contents

- 01 国民の「HPからSNSへ」の利用変化
- 02 官公庁のLINE活用事例**
- 03 国民の「電話からSNSへ」
- 04 LINEは安全なセキュリティ
- 05 お問い合わせ先



# 官公庁での活用事例

経済産業省 新型コロナ事業者サポート

経済産業省 教育産業室 「未来の教室」

経済産業省 「遠隔健康医療相談窓口」

厚生労働省 新型コロナウイルス 感染症情報

厚生労働省 自殺防止のLINE相談

厚生労働省 ダイヤモンド・プリンセス号

文部科学省 子どもの学び応援

文部科学省 学生支援緊急給付金「LINE申請」

文化庁

首相官邸

消費者庁 新型コロナ関連 消費者向け情報

金融庁 コロナサポート！

農林水産省 「アグリサーチャー」

外務省 海外安全情報

法務省人権擁護局 LINE相談

総務省 マイナポイント

総務省 マイナポータル

陸上自衛隊 LINEスタンプの活用

独法・東京都健康長寿医療センター研究所

独法・国民生活センター

独法・中小企業整備基盤機構

経済産業省 「次世代店舗実証実験」

総務省 LINE広告の活用事例 「Talk Head View」

# 経済産業省 新型コロナ事業者サポート

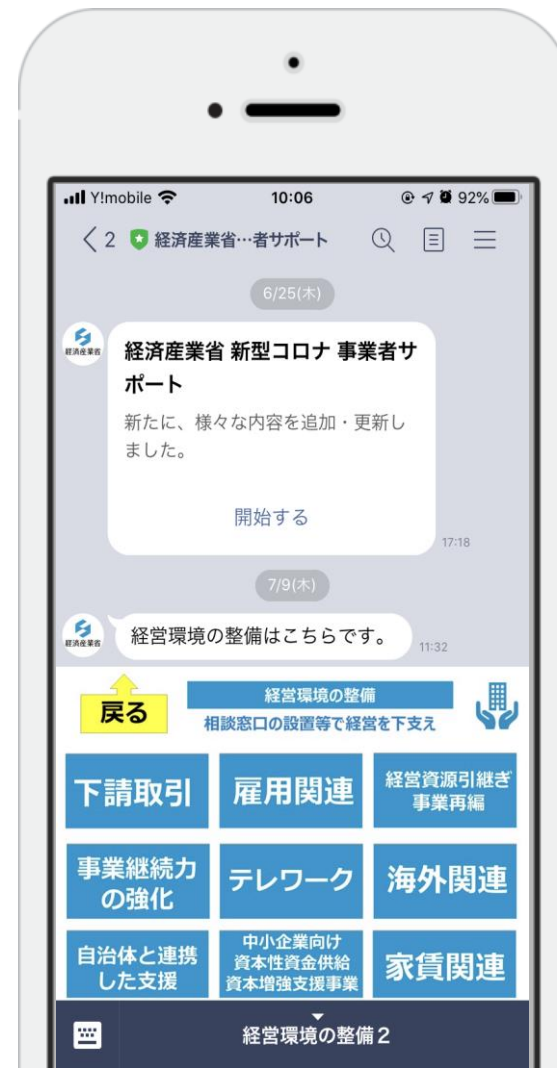
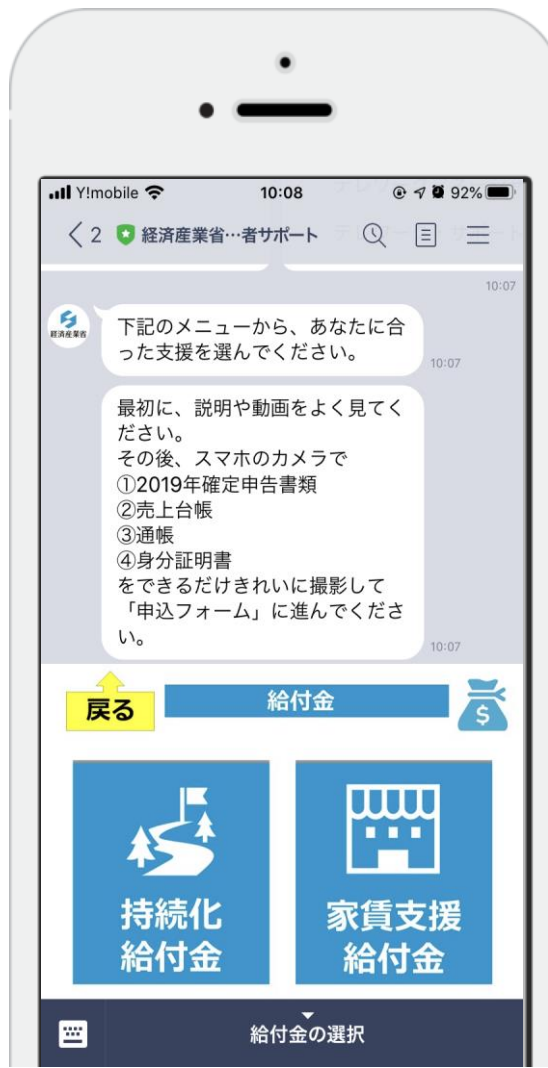
新型コロナで困っている企業の情報を網羅したLINEのチャットボット。

支援策パンフレットに掲載されている情報をボタンの

切り替えで簡単にお調べいただくことができます。

最新情報も随時配信しています。

登録してお試しください



# 経済産業省 教育産業室 「未来の教室」

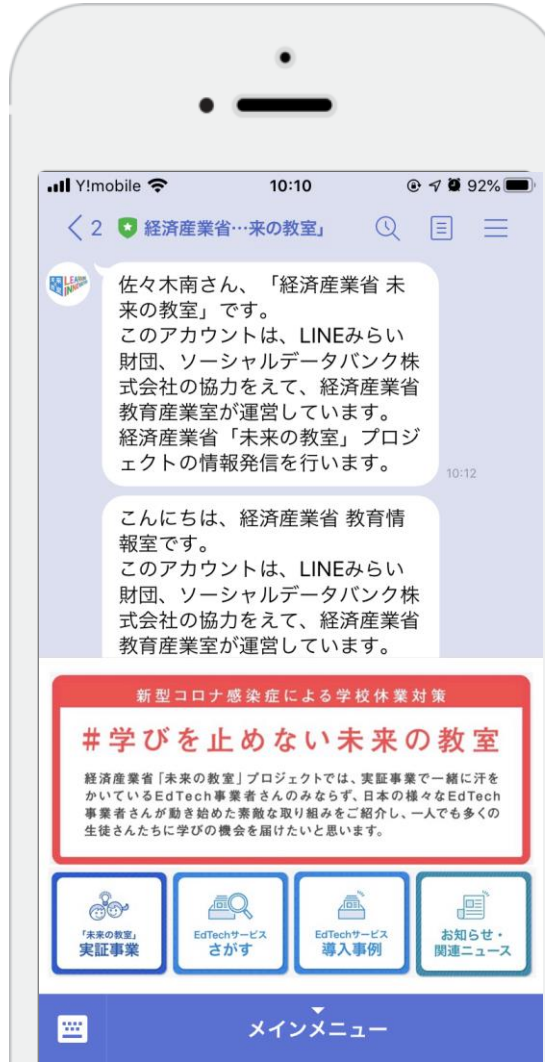
経済産業省 教育産業室が運営しています。

コロナに伴う休校で、オンライン学習が進みました。

生徒や保護者などの属性に合わせて、経済産業省

「未来の教室」プロジェクトの情報発信を行います。

登録してお試ください



# 経済産業省 「遠隔健康医療相談窓口」 支援事業 医師への健康相談 「LINEヘルスケア」

いつでも医師とLINEでつながるオンライン健康相談サービスです。

「この症状、何かの病気かな・・・？」という悩みをお持ちの方の、身近な相談窓口としてご利用いただいております。

経済産業省

令和2年度「遠隔健康相談事業体制強化事業（24時間チャット等窓口）」

登録してお試ください



# 経済産業省 「次世代店舗実証実験」

【キャッシュレス】

昨年の実証実験では、消費・賞味期限が迫った商品をおトクに購入することができます。また、レシートを紙ではなく電子化し、スマートでおトクなお買い物を実現する、次世代店舗に向けた新しい試みでした。

経済産業省 次世代店舗実証実験  経済産業省



次世代店舗

スマートに買物してみませんか？  
**次世代の買物体験**  
食品ロスを減らす買物・お得な買物

LINE  
Pay



経済産業省・N...代店舗実証実験

2つのスマートな買物情報をお届けします。

買物で社会貢献！  
日替わり  
食品ロスを減らす買物情報

新しい買物体験！  
期間限定  
次世代ツールを使ったお得な買物情報

電子レシートとLINEの連携が完了しました。  
Android版LINEはトーク画面を閉じた後に再度開いてください。

見逃しチェック！  
日替わり  
食品ロスを減らす買物情報

見逃しチェック！  
期間限定  
次世代ツールを使ったお得な買物情報

設定  
実証実験情報

電子レシート  
バーコード提示

電子レシート  
内容・履歴確認

お支払い  
LINE Pay

LINE Payコード

お支払い方法 残高 (1,569 円)

LINEポイント 2,252

クーポン クーポン検索

0811 2240 1235 +

更新 04:52

# 厚生労働省 新型コロナウイルス 感染症情報

新型コロナウイルスについてのチャットボット。厚生労働省のよくある質問を入れ込み、コールセンターの負担を軽減します。

24時間365日、LINE上で医師に健康相談できるサービスや、  
新型コロナウイルス・新型肺炎に関する相談を無料で利用できます。

登録してお試しください

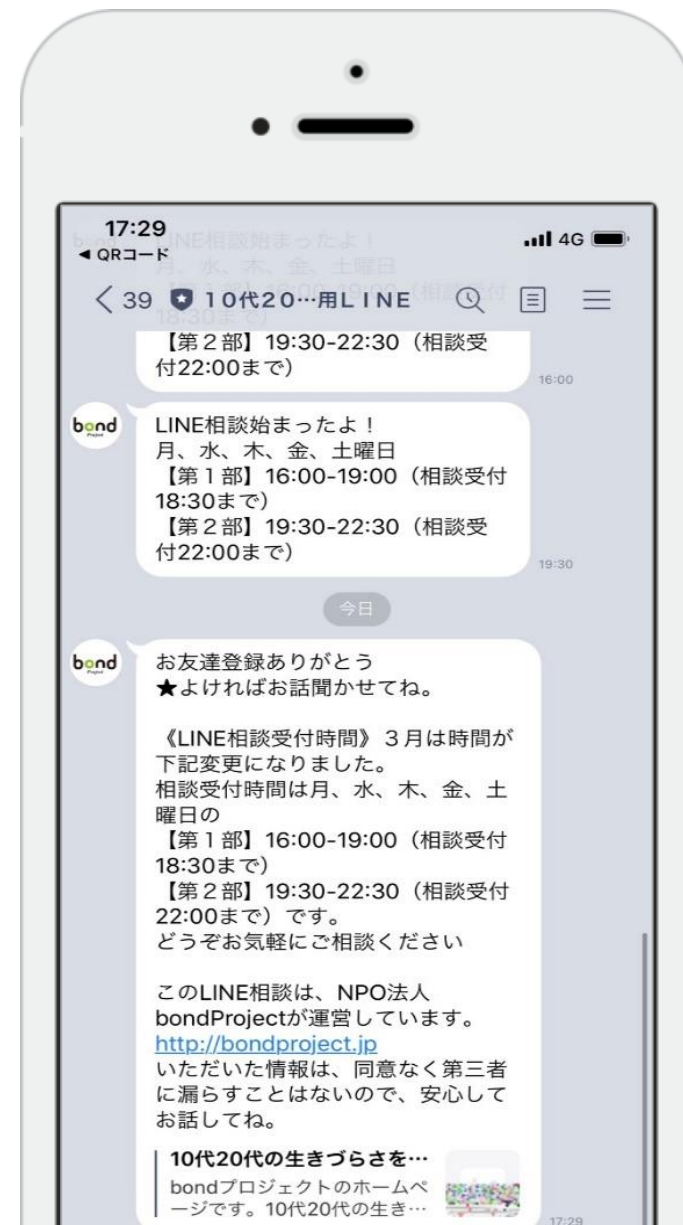
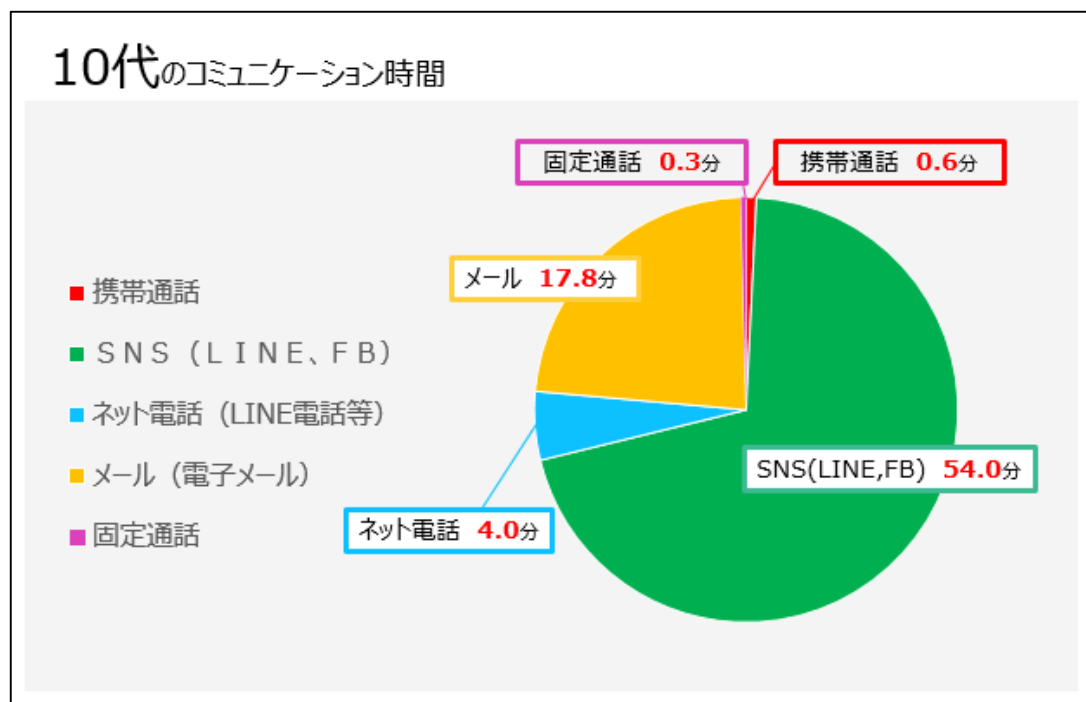


# 厚生労働省 自殺防止のLINE相談

厚生労働省では平成30年3月から、自殺防止を目的としたSNSを活用した相談事業を開始しています。

10代の利用時間の電話1分以下、SNSは54分という

「電話からSNSへ」の実態に合わせて、LINEの相談体制を充実させています。



# 厚生労働省 ダイヤモンド・プリンセス号「LINEでの相談事業」

厚生労働省は、新型コロナウイルスの感染拡大のために横浜港で停泊しているダイヤモンド・プリンセス号に2,000台のLINEをインストールしたiPhoneを提供した。

乗客およびクルーは友達登録されている専用のLINE公式アカウント「厚生労働省コロナウイルス対応支援窓口」を通じて、心理カウンセラー、看護師、医師へと無料で、日本語とLINEで相談することができた。





# 文部科学省 子どもの学び応援

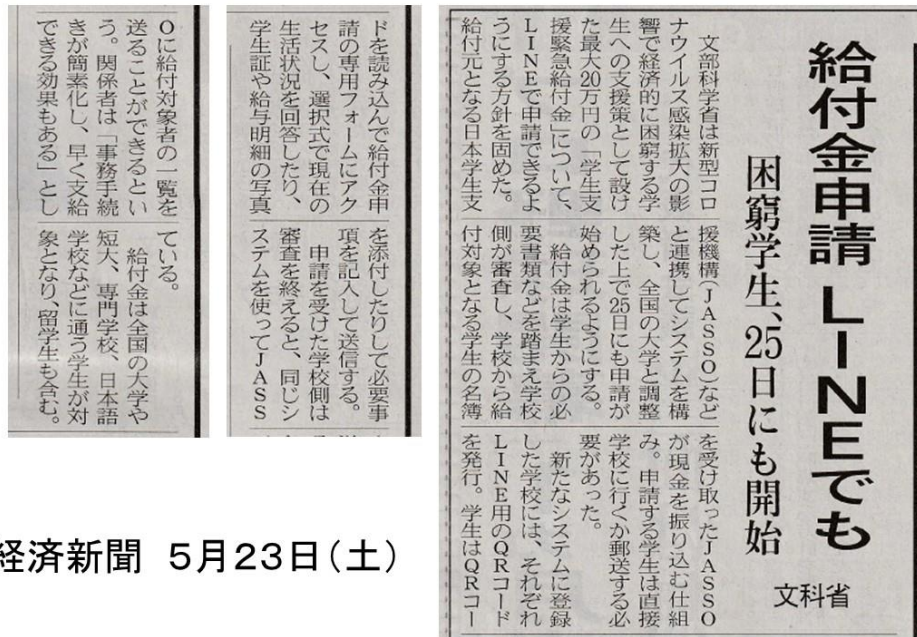
コロナにともなう休校時のオンライン学習支援。  
スマートフォン等からも手軽に、自宅等での学習に  
活用できる無償の教材や動画等を紹介しています。

登録してお試しください



# 文部科学省 学生支援緊急給付金「LINE申請」

LINEのアカウント上で、スマホのカメラで、学生証やバイトの明細書を撮影して申請。



日本経済新聞 5月23日(土)

LINE申請 第1次申請では登録学生数 **16万人** 申請学生数 **12万人**



# 文化庁

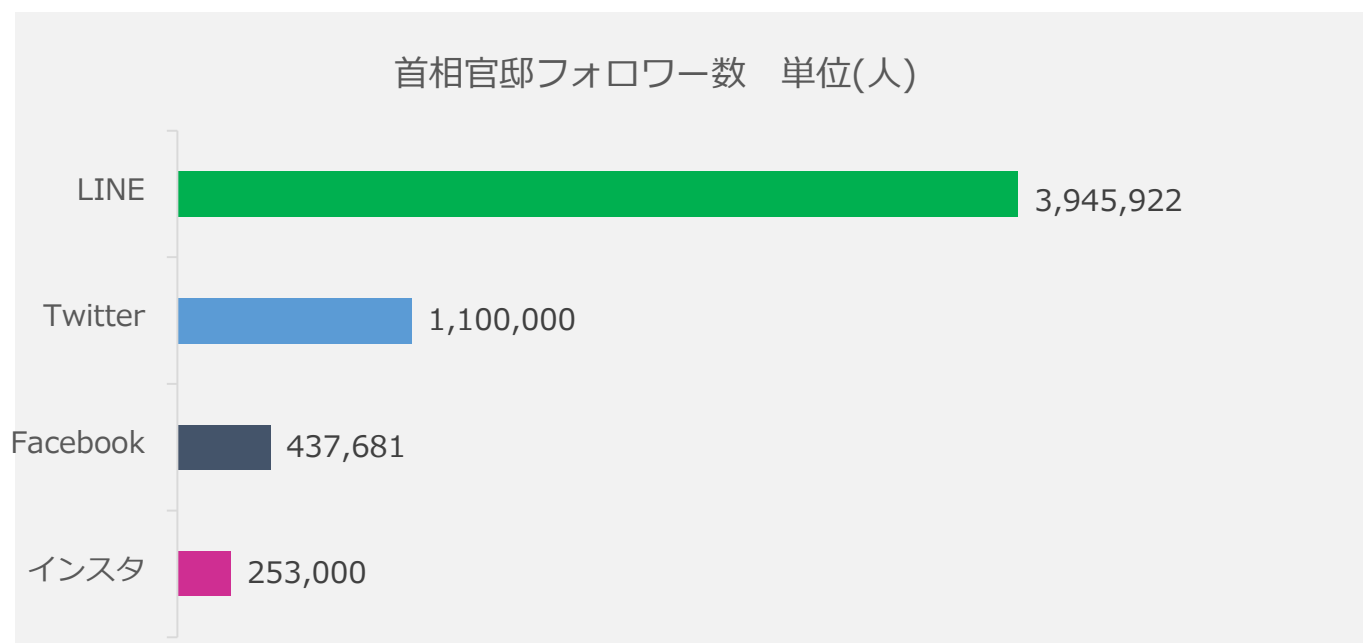
文化芸術を楽しみたい・応援したい方、新型コロナウイルスの影響を受ける文化芸術関係者の方に向けて、それぞれが必要とされている情報をお届けしています。

登録してお試しください



# 首相官邸

4大SNSのすべてを利用しているが、「首相官邸」というアカウントのフォロワー数は、LINEがダントツ！



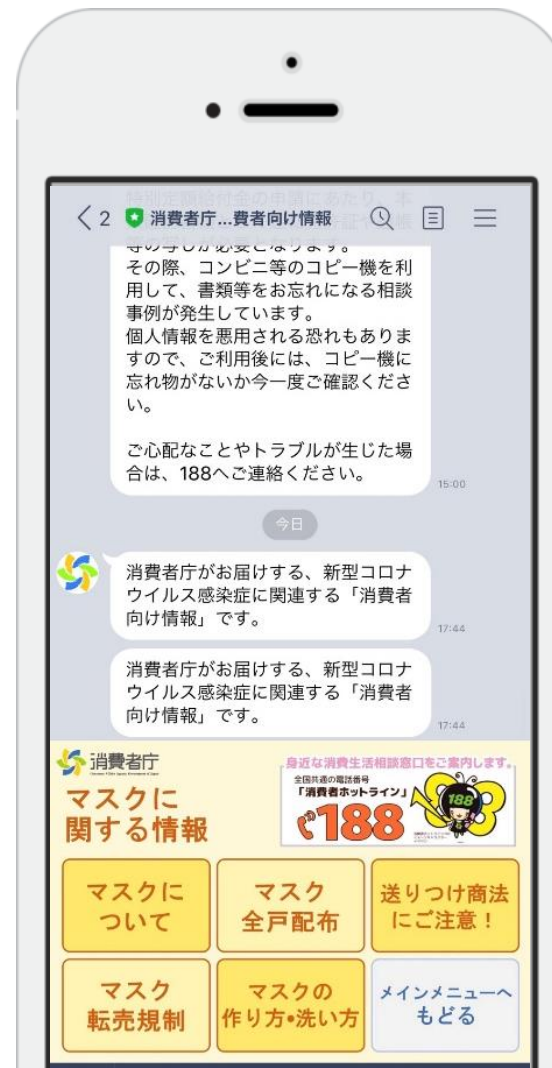
※首相官邸のTwitterは、危機管理のアカウントもあり、そちらは287万人



# 消費者庁 新型コロナ関連 消費者向け情報

新型コロナウイルス感染症について、  
消費者が不正確な情報に惑わされることがないように、  
正確な情報がいち早く消費者の元に届くことが重要です。  
今般、より多くの消費者の皆様へ直接的に情報を  
届けています。

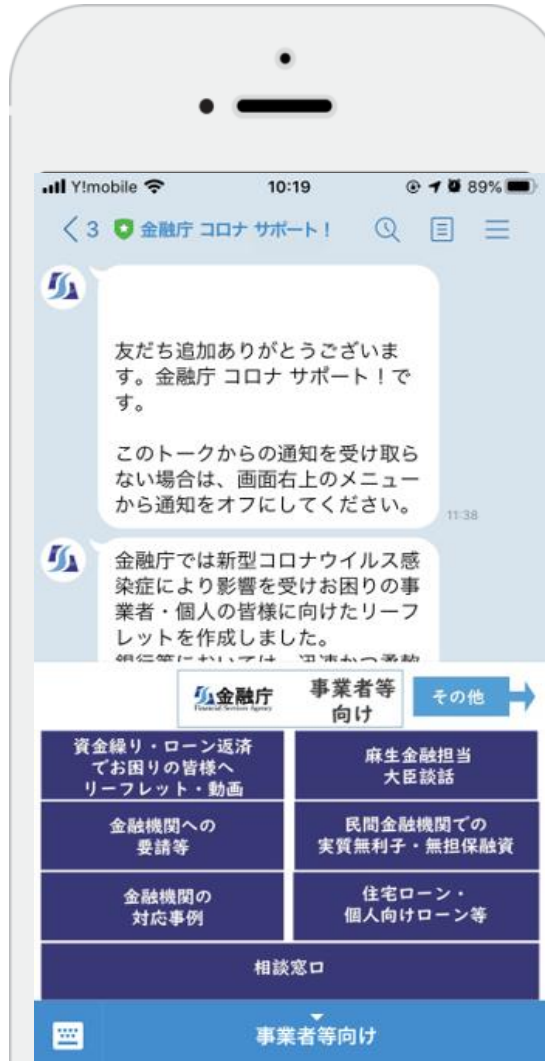
登録してお試しください



# 金融庁 コロナサポート！

新型コロナウイルス感染症の影響による資金繰りやローンの返済などで、お困りの事業者・個人の皆様を支援するための情報を発信しています。

登録してお試しください



# 農林水産省「アグリサーチャー」

生産者と研究者をつなぎ、最新の研究成果を提供する情報検索システムです。

約 3 万件の研究成果と約 4 千件の研究者情報が収録され、ホームページトップ画面の 8 つのカテゴリから知りたい項目などを選択していくことで、最短 3 つのステップで知りたい情報へアクセスできます。

登録してお試しください



# 外務省 海外安全情報

デューク東郷（ゴルゴ13）が、各国の状況（コロナ・テロ等々）の情報を案内します。

「最低限必要な安全対策」の指南を漫画、Youtubeで紹介しています。

登録してお試しください



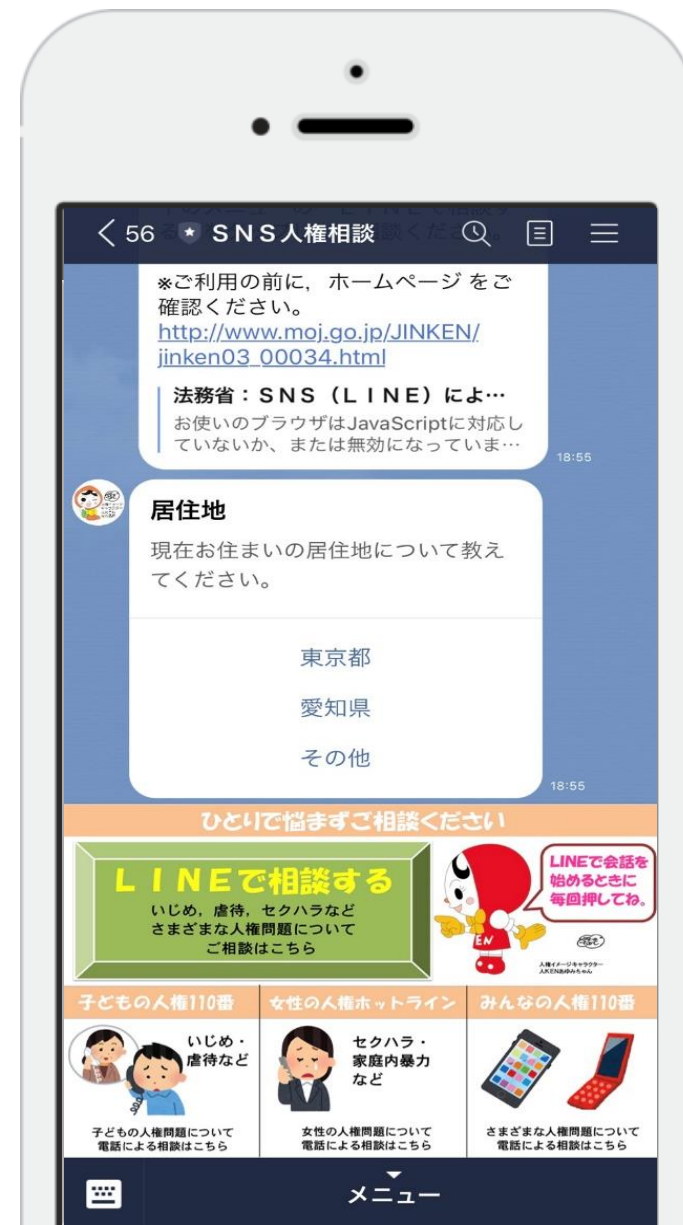


# 法務省人権擁護局 LINE相談

差別・いじめ・DV・ハラスメント・インターネット上の誹謗中傷などについて相談できるアカウントです。

法務省の人権擁護機関では、人権に関する相談をLINE上で受け付けています。人権問題に詳しい法務局の職員等がお話を聞いて、悩んでいる皆様の力になります。（午前8時30分から午後5時15分まで対応）

登録してお試しください



# 総務省 マイナポイント

マイナポイントは、キャッシュレス決済サービスを提供するキャッシュレス決済事業者を通じて付与します。

付与を受けるにあたっては、マイキープラットフォーム上で普段利用している決済サービス（1つ）を選択（マイナポイントの申込み）すると、当該決済サービスの利用（チャージまたは購入）時にお買い物等に利用できるポイント等が付与されます。

登録してお試ください



# 総務省 マイナポータル

本サービスでは、マイナポータルのLINE公式アカウントを友だち登録いただいた後、子育てに関する行政サービスを検索して、ぴったりサービスに移動してマイナンバーカードを用いて電子申請が行えます。

登録してお試しください



# 陸上自衛隊

陸上自衛隊の様々な活動や取り組みについてお知らせするアカウントです。  
LINEスタンプもあります。



登録してお試しください



# 独法・東京都健康長寿医療センター研究所「食べポン」

「食べポン」では、10の食品群（肉類、魚介類、卵、大豆製品、牛乳、海藻類、緑黄色野菜、果物類、いも類、油脂類）のうち、1日に摂取した食品群を記録することができます。10の食品群のうち、何品目を食べたかを得点化し（1食品群で1点）、その得点を家族や友人らと共有・競争することができます。また、足りていない食品の摂取をおすすめしてくれます。

登録してお試しください



# 独法・国民生活センター

消費生活相談で目立つ消費者トラブルやアドバイスを手軽にお調べいただいたり、注意喚起のメッセージなどを受け取れるようになります。  
分岐ボットとして活用しています。

登録してお試ください



# 独法・中小企業整備基盤機構「起業ライダー マモル」

24時間365日、いつでもどこでもスマホで気軽に無料で起業相談が出来るサービスです。

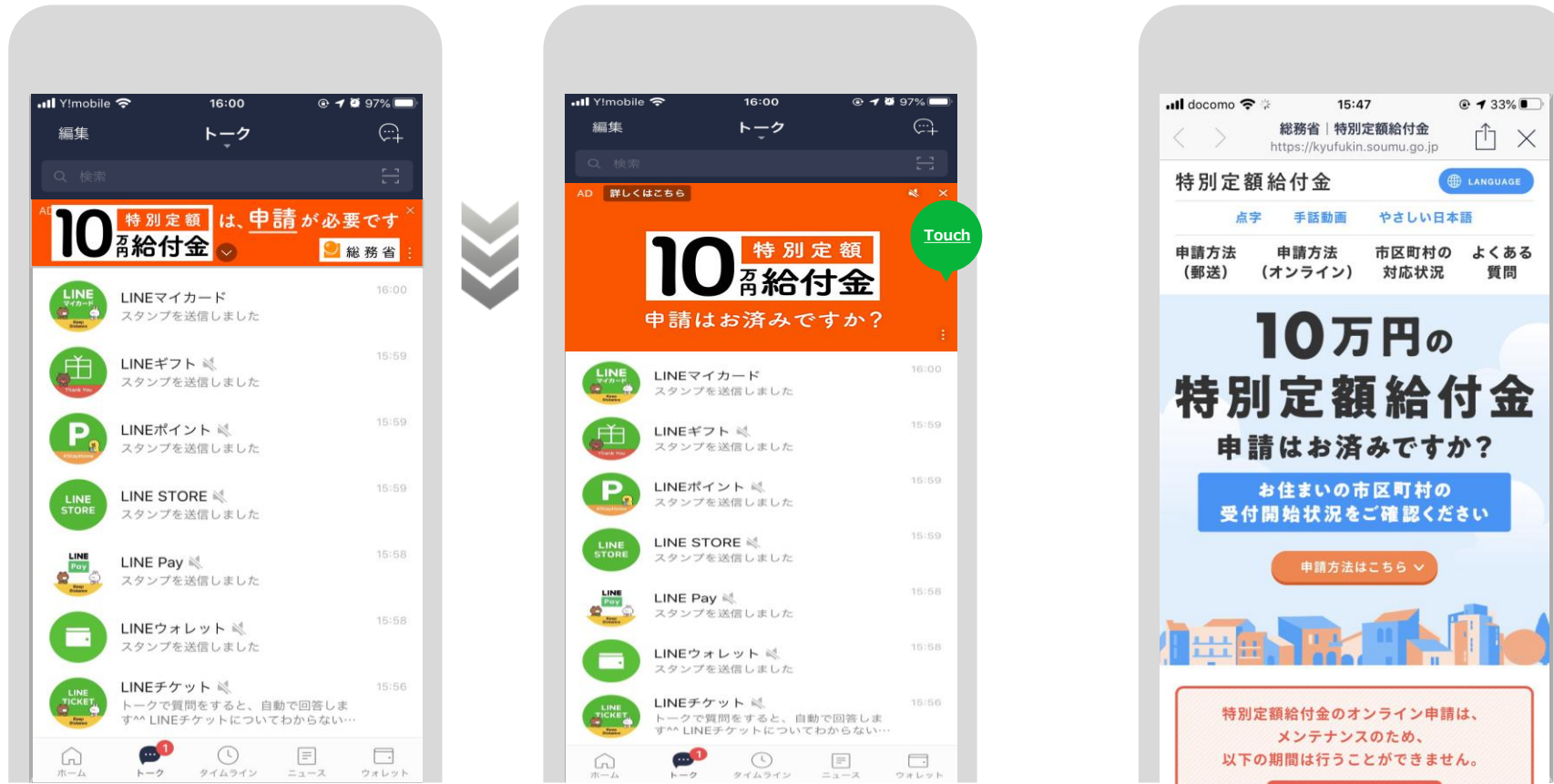
親しみやすいヒーロー風のAIキャラクターが対話を担当します。起業までの流れや実務情報などの起業に関する質問に対して起業ライダーマモルが瞬時に最適な回答を提示します。

登録してお試しください



# 総務省 LINE広告の活用事例「Talk Head View」

総務省の10万円の給付金などでは、トーク一覧の最上段に広告をご掲載。1日で約2,500万人～5,000万人規模への広報・告知が可能です、圧倒的な広報力を誇ります。





## 参考) 「Talk Head View」商品スペック

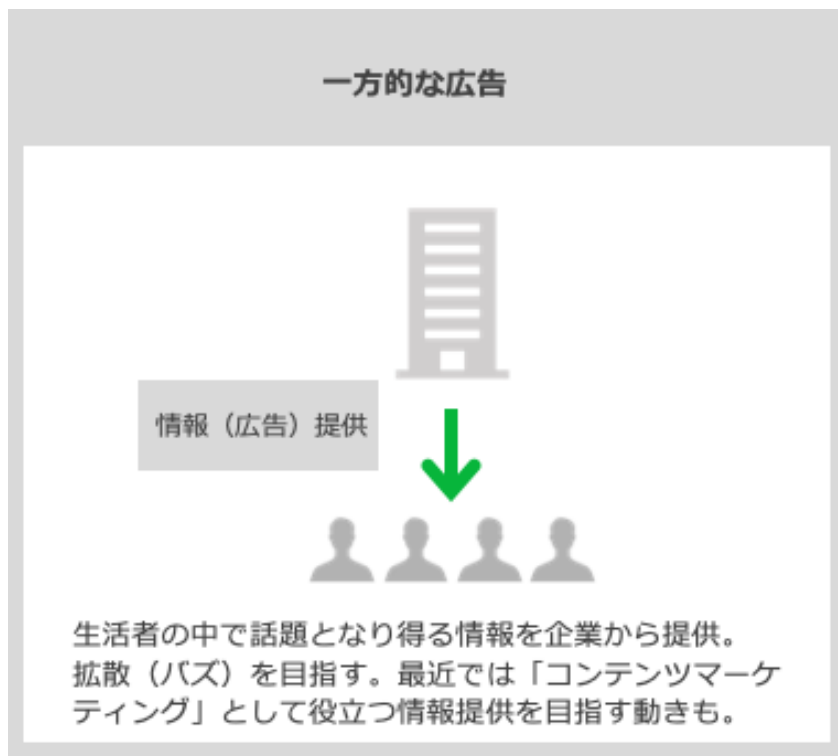
商品詳細		1day (Half)	1day (ALL-男女ターゲット)	1day (ALL)
ターゲティング		オールリーチ	性別ターゲティング	オールリーチ
バージョン	Video	iOS 9.7.0 以上 / Android 10.3.0 以上		
	Static	iOS Android 10.3.0 以上		
配信面		LINE Smart Channel 面		
フリークエンシー		1回		
想定リーチ数		約 2,500万UU (配信対象は全体の約50%のユーザー)	男性 / 約 2,250万UU 女性 / 約 2,750万UU	約 5,000万UU
配信設定期間		1日 (11:00~翌日10:59) ※土日・祝日配信開始不可	1日 (11:00~翌日10:59) ※土日・祝日配信開始可	
設定可能なクリエイティブ数		1つ		
設定可能なLP数		iOS/Android 各OS 1つまで指定可		
ブランドリフト調査		可 (5問固定 調査費無料。設問数を追加したい場合、別途営業までお問い合わせください。)		
レポート項目	Video	インプレッション / 視聴開始数 / 視聴開始率 / 視聴完了数 / 視聴完了率 (25%,50%,75%,95%) / 遷移クリック数 / CTR / ユニークリーチ数		
	Static	インプレッション / 遷移クリック数 / CTR / ユニークリーチ数		
商品金額 (グロス)		2,000万円	2,500万円	4,000万円

※掲載は1日1社限定となります  
※案件業種/商材により10代の配信除外対応をさせていただく場合がございます

# 法務省 広告活用事例「LINEスタンプ」

法務省では人権擁護局LINE公式アカウントを友だち追加するともらえる限定スタンプを実施。

**無視されず、進んで使われる広告**としても多くのユーザーに利用いただけます。



## 参考) 「LINEスタンプ」の種類と枠数

	対象枠	枠数	種類	エントリー/オープン価格	
				8種類	16種類
火曜日	通常枠	3枠	スポンサードスタンプ (静止画)	3,500	4,000
			スポンサードミッションスタンプ (静止画)	4,000	4,500
	ターゲティングスタンプ枠	2枠	スポンサードターゲティングスタンプ (女性・静止画)	2,500	3,000
			スポンサードターゲティングスタンプ (男性・静止画)	2,000	2,500
平日	ダイレクトスタンプ	-	ダイレクトスタンプ (静止画)	1,000	1,500
	ダイレクトミッションスタンプ	-	ダイレクトミッションスタンプ (静止画)	1,000	1,500
火曜日	ターゲティングスタンプ枠	2枠	CPDスタンプ(スタンプショップ掲載あり)	600～	-
	ターゲティングスタンプ枠	2枠	CPDミッションスタンプ(スタンプショップ掲載あり)	900～	-
平日	-	-	CPDスタンプ(スタンプショップ掲載なし)	200～	-
	-	-	CPDミッションスタンプ(スタンプショップ掲載なし)	500～	-

※スポンサードターゲティングスタンプは、男女どちらかで2枠分となります。

※通常枠3枠が満枠の場合に、当該週の「ターゲティングスタンプ枠」2枠が「通常枠」として出稿可能です。

※レポートは、ダウンロード期間中の週1回及び利用期間終了後の最終版1回となります。

※今後新メニューを追加リリースする場合は、新たに増枠させていただく可能性もございます。

※単位は万円です。表示は税別です。

**LINE広告メニューの詳細について  
下記URLよりご確認ください。**

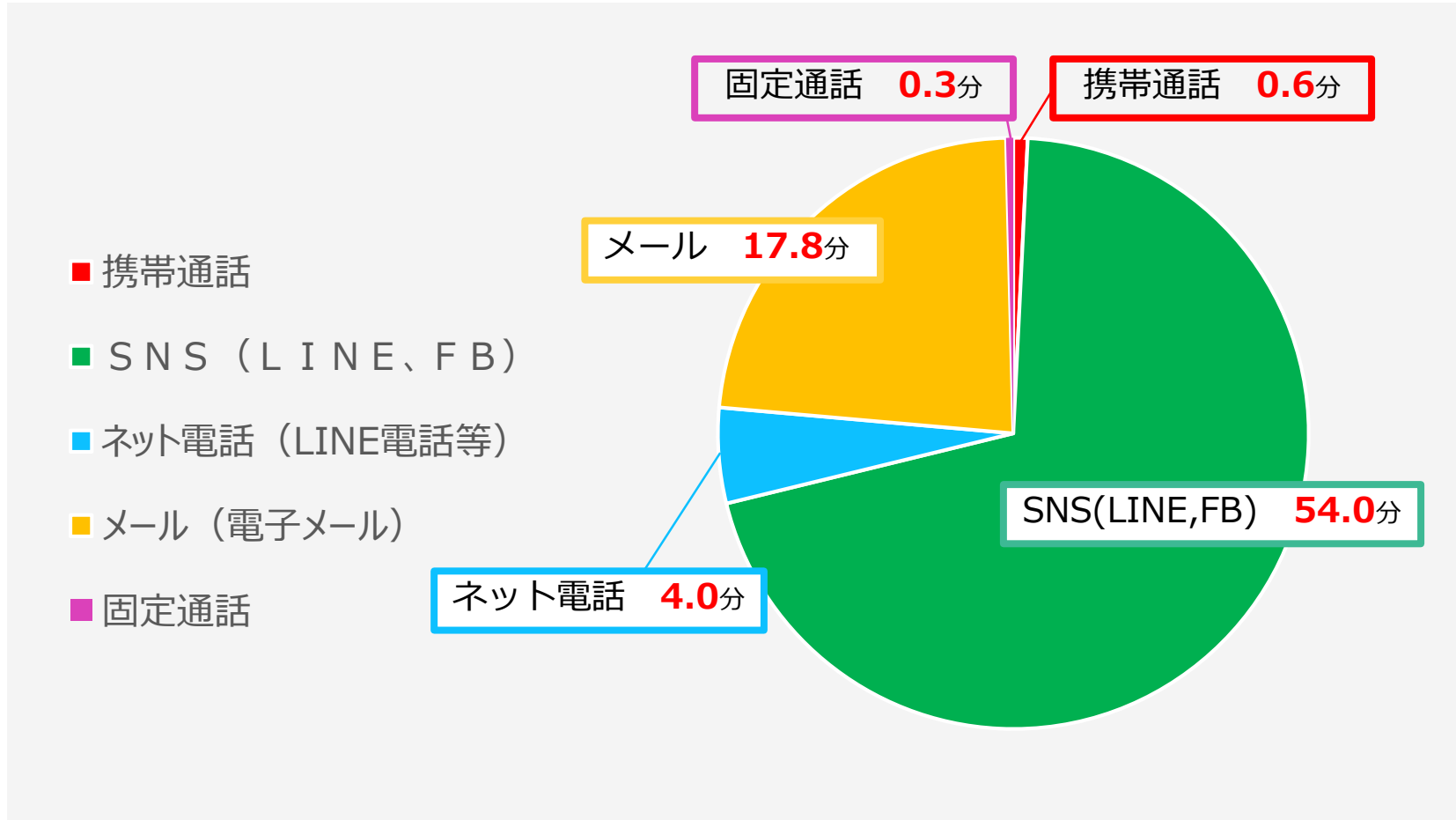
[https://www.linebiz.com/system/files/jp/download/LINE%20Business%20Guide\\_202007-12.pdf](https://www.linebiz.com/system/files/jp/download/LINE%20Business%20Guide_202007-12.pdf)

# Contents

- 01 国民の「HPからSNSへ」の利用変化
- 02 官公庁のLINE活用事例
- 03 国民の「電話からSNSへ」**
- 04 LINEは安全なセキュリティー
- 05 お問い合わせ先

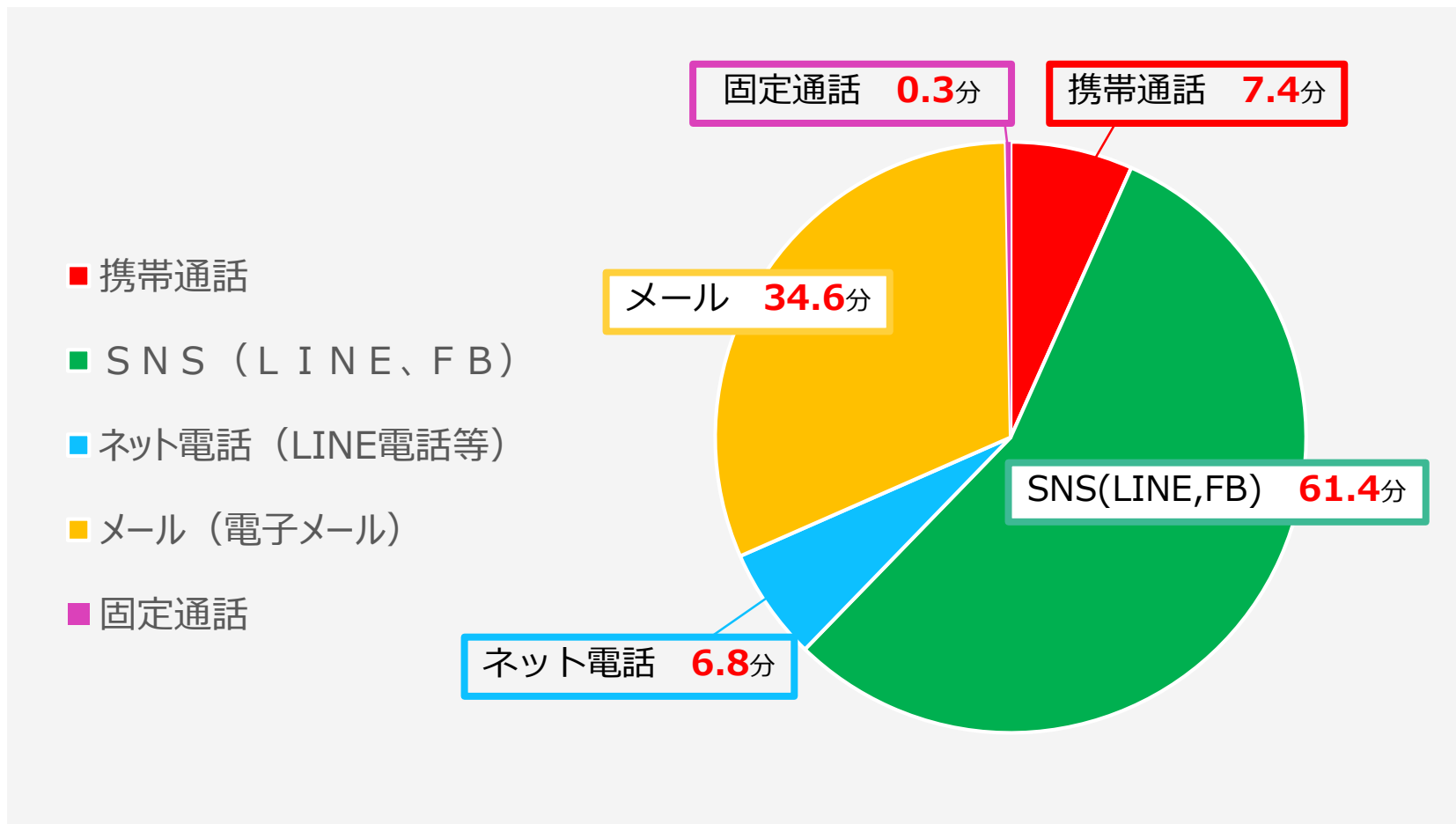
利用時間は「電話からSNSへ」  
自治体の窓口も、デジタル化へ転換の時！

# 参考資料) 10代のコミュニケーション時間



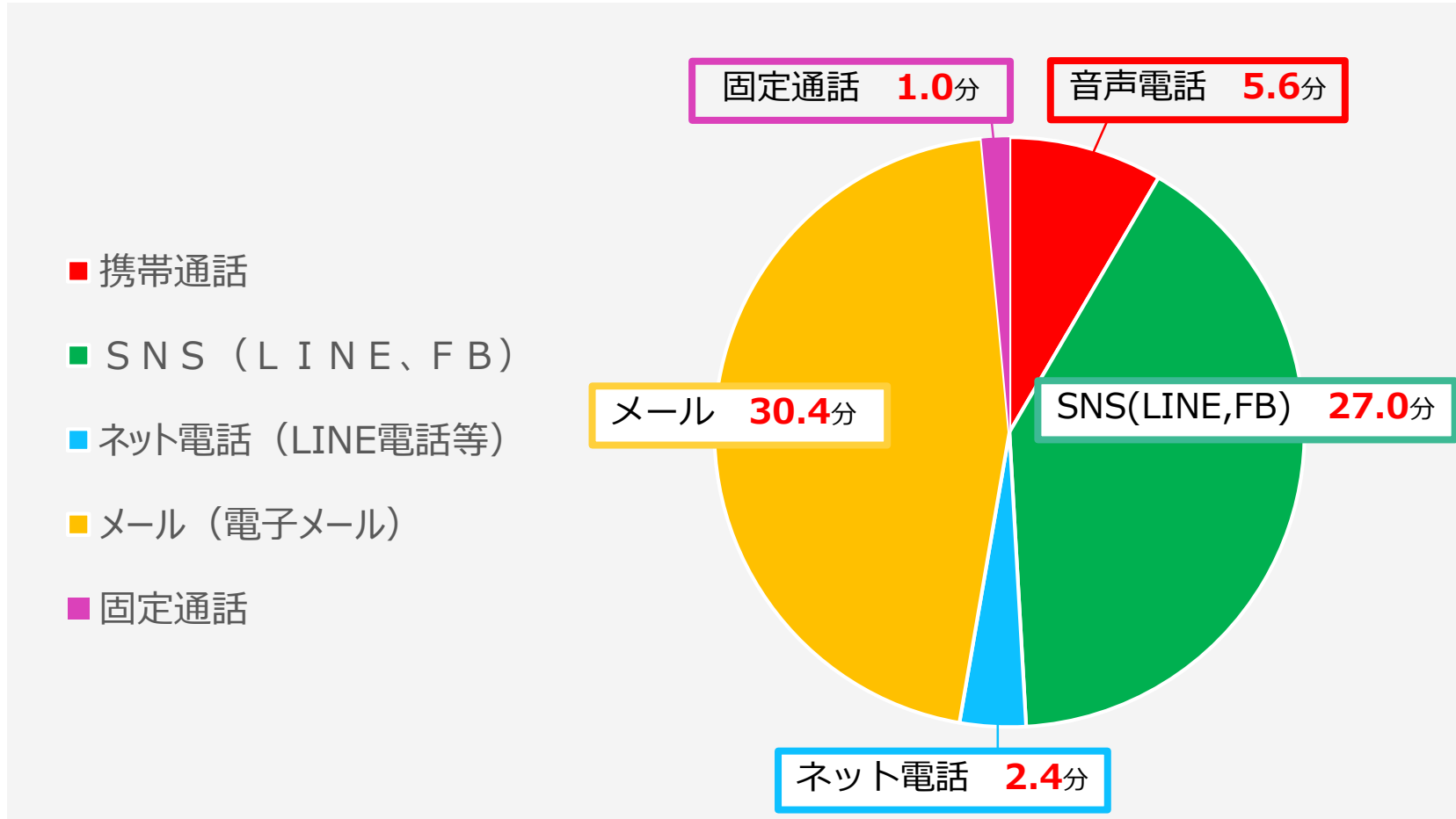
総務省 平成29年情報通信メディアの利用時間と情報行動に関する調査報告書<概要> P10 より引用  
[http://www.soumu.go.jp/main\\_content/000564529.pdf](http://www.soumu.go.jp/main_content/000564529.pdf)

## 参考資料) 20代のコミュニケーション時間



総務省 平成29年情報通信メディアの利用時間と情報行動に関する調査報告書<概要> P10 より引用  
[http://www.soumu.go.jp/main\\_content/000564529.pdf](http://www.soumu.go.jp/main_content/000564529.pdf)

# 参考資料) 全年代のコミュニケーション時間



総務省 平成29年情報通信メディアの利用時間と情報行動に関する調査報告書<概要> P10 より引用  
[http://www.soumu.go.jp/main\\_content/000564529.pdf](http://www.soumu.go.jp/main_content/000564529.pdf)



# Contents

- 01 国民の「HPからSNSへ」の利用変化
- 02 官公庁のLINE活用事例
- 03 国民の「電話からSNSへ」
- 04 LINEは安全なセキュリティー**
- 05 お問い合わせ先

LINEは日本サーバー。  
セキュリティーやプライバシーも  
高い国際基準をクリアしています。

# 「LINE」を支える環境

「LINE」を運営するLINE株式会社は日本に本社を置く企業であり、日本国の法規法令に則りユーザーの個人情報を管理しています。また、「LINE」で提供するメッセージ通信サービスは「電気通信事業」に該当し、当社は総務省に対し電気通信事業者として届け出ております。通信内容については「通信の秘密」として厳格なルールを設けて保護しております。

## 日本の最先端のデータセンター

「LINE」の個人情報を取り扱う主要なサーバーは、2018年10月現在、日本のデータセンターで管理しています。このデータセンターでは世界最高水準のセキュリティ設備を組み込んでいます。

## 厳格なアクセス管理

データセンター内では、警備員による常時監視やICカード及び生体認証での入退制限、監視カメラでのモニタリング等が行われています。同データセンターは厳格なアクセス統制を行い、LINE社内でも最低限の人員のみアクセスが許可されます。合理的な理由に基づく事前許可が無い場合、アクセスが許可されることはありません。

## セキュリティ監視

専任のセキュリティチームがデータセンター内で24時間365日物理的、論理的な監視を行っています。このセキュリティチームはネットワーク上のトラフィックを常時監視し、LINEの安全性を脅かす可能性のある全ての動きの分析を実施し、即座に必要な対応を行います。

## 責任者と専門組織

CPO（最高プライバシー責任者）およびCISO（最高情報セキュリティ責任者）を任命し、組織におけるプライバシー保護やセキュリティ対策の責任と権限を明確化しています。CPOおよびCISOはCEO等の他の経営陣を含めた社内委員会を運営し、LINEのプライバシー保護やセキュリティ対策に係る方針を決定し、施策の実行状況のモニタリングや評価を行うとともに、情報事故の予防と発生時の対応を行います。

また、これらの方針の実働部隊として、当社ではITセキュリティや情報セキュリティ、政策や法務など、さまざまな部門における専門家による組織横断的な社内委員会を構成しています。これらの組織ではそれぞれの専門分野におけるプライバシー保護やセキュリティ対策を行うとともに、トレンドの把握・調査や、業務の現場からみえてくる潜在的な問題の把握を通して改善の提議・提案等を担当しています。

その他、技術的なセキュリティ対策、戦略、情報の取扱い、運用監視など、各分野において専門スタッフで構成される専任組織を構成し、より安全なサービスの実現を目指しております。

# 「LINE」のプライバシー保護やセキュリティ対策

LINEではプライバシー保護やセキュリティ対策を徹底するため、技術的なセキュリティを検証する専門組織や、個人情報保護法や電気通信事業法などの適用される法律の遵守状況を確認する専門組織を設置しています。サービスを公開するにあたっては設計や構築の段階からこれらの専門組織が関与し、高いプライバシー保護や安定したセキュリティ水準を提供し、変化するリスクに柔軟に対応する体制やプロセスを確立しています。

## セキュリティ設計

LINEでは、サービスを公開/アップデートする前に専任のセキュリティチームによる徹底したセキュリティ検証を行っています。これには、暗号化強度の適切性の確認や第三者によるアカウント乗っ取りなどへの対策状況の検証、サービスが提供する機能に対して過剰なパーミッションを取得していないかの検証などが含まれます。また、

「LINE」の安全性を担保するため、セキュリティチームや外部企業による定期的な模擬ハッキングを実施しています。これによりセキュリティホールの有無を検証し、社内外からの不正アクセスへの予防対策を行っています。

## プライバシー設計

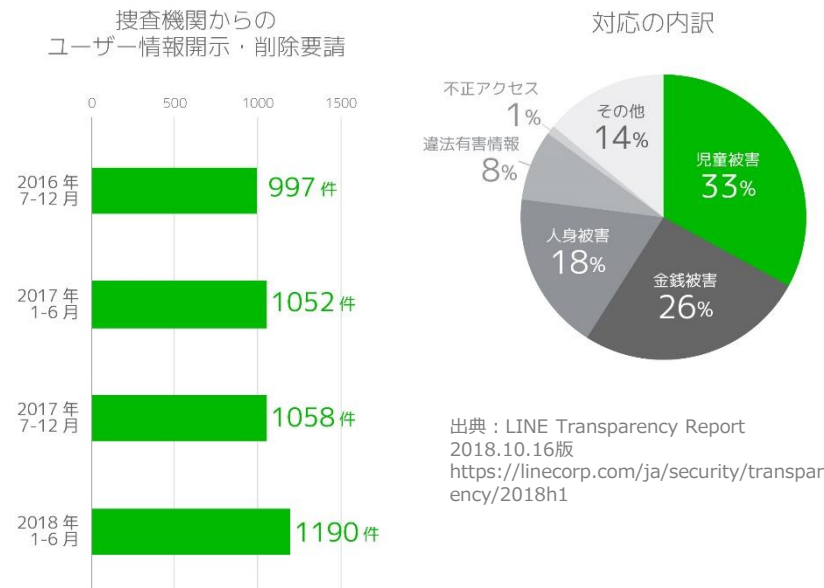
LINEで提供されるサービスは全て法務担当部門及び個人情報保護担当部門による審査を経ない限り公開されることはありません。取得する個人情報が必要最低限であること、利用目的の適切性、取得プロセスの適切性、重要情報の暗号化や保存期間の適切性、アクセス制御の適切性等の観点から確認や検証を行い、必要な場合の改善指示を行っています。

## 廃棄

LINEが取得した個人情報は、退会時などプライバシーポリシーに明記した利用目的達成後に社内規定に従って削除されます。削除は復号不可能な方法で行われ、サーバー廃棄時は廃棄IDC内にて物理破壊を行い、データ復元が不可能な状態にして廃棄しています。

## 透明性報告書

LINEはユーザーの許可なく第三者にユーザーの情報を提供することは原則ありませんが、例外として捜査機関による犯罪捜査のため、情報開示請求に応じることがあります。捜査機関から情報開示の要請を受領した場合、関係法令に基づいて開示することが適切と判断される状況と範囲に限り、当社では捜査に必要な情報を提供する場合があります。当社では2016年7月以降、捜査機関の開示請求に応じた件数を公開しております。



# トーク内容の暗号化対策

LINEではユーザ間のトークにおいて通信経路での暗号化を実施しています。ユーザ間のトーク内容のうち、テキストメッセージ、位置情報、1対1のVoIPのメディアストリーム(音声とビデオ)は、Letter Sealing エンドツーエンド暗号化 (end-to-end encryption, E2EE)を用いてデフォルトで暗号化されています。Letter Sealing は、第三者のみならず当社のサーバー管理者であっても、通信上及びサーバー上でのメッセージ内容を閲覧することは出来ないことを保証します。通信経路の暗号化とLetter Sealing は、標準的な暗号化アルゴリズムを採用しています。

また、LINEのユーザー情報のうち、当社の定める主要な個人情報（電話番号、メールアドレス、パスワード等）は全て暗号化の上保管され、その管理状況を定期的に点検しています。

暗号化状況	2015年	2016年	2017年 9月	2018年 4月
テキスト	○	○→◎	◎	◎
位置情報	○	○→◎	◎	◎
スタンプ	△	△	○	○
画像ファイル	△	△	○	○
ボイスメッセージ	×	×	○	○
動画ファイル	×	×	○	○
その他のファイル	△	△	○	○
1対1音声通話	○	○→◎	◎	◎
1対1ビデオ通話	○	○→◎	◎	◎
グループ通話	○	○	○	○
グループビデオ通話	—	○	○	○

## 凡例

- ◎ デフォルトでLetter Sealing暗号化が適用されている
- 通信経路上での暗号化あり
- △ 部分的な保護
- × 暗号化無し or 不十分な暗号化
- 機能未実装

Letter Sealing 非対応コンテンツの暗号化適用状況の推移



出典：LINE 暗号化状況レポート 2018.04.24版  
[https://linecorp.com/ja/security/encryption\\_report](https://linecorp.com/ja/security/encryption_report)

# 外部との連携

LINEでは、プライバシー保護やセキュリティ対策に対して客観的な評価を確認したり、設計に外部の知見を取り入れたりするため、外部専門家と積極的な連携を図っています。

## 外部審査団体による客観的なセキュリティ評価

LINEでは、ユーザー情報を保護するための取り組みを内部ポリシーとして厳格に定め運用しており、客観的な視点でこれを評価するため、セキュリティ・プライバシーに関する国際的な外部認証を取得・維持しています。

LINEおよび主要子会社では、国際的に最も広く活用されている情報セキュリティマネジメントシステム（ISMS）の国際規格である、ISO27001認証を取得しております。JIS Q 27001（ISO/IEC 27001）は、組織が自社で保護すべき情報資産を洗い出し、各情報資産に対して機密性（Confidentiality）、完全性（Integrity）、可用性（Availability）をバランスよく維持し、改善していくことを可能にする仕組みを構築することを目的とした規格です。

また、LINEは個人情報関連サービスに関する内部統制の国際認証SOC（Service Organization Control）2、3（およびSysTrust）を世界で初めて同時に取得しています。SOC2、SOC3認証は、顧客情報が第三者による不正アクセスから安全に保護されていることを証明するものであり、提供するサービスそのものの安全性だけでなく、運営する組織、管理システム、プロセスなど、総合的な内部統制について、ユーザーにサービスの信頼性を保証するものです。



## 外部知見の取り入れ

LINEは、FIDO、パスワードレス認証(生体認証、等)の技術仕様、認定仕様等の国際標準化を提唱する非営利団体「FIDO（ファイド）アライアンス」へ、2017年5月17日よりボードメンバーとして加盟しています。FIDO標準の活用による認証の仕組みを提供し、より安全で便利なサービスの実現を目指しています。



## 外部知見の取り入れ

「LINE」および当社サービスに存在する脆弱性（バグ）を早期に発見し、ユーザーに、より安全なサービスを提供することを目的としたプログラム「LINE Bug Bounty」を常設しています。外部のセキュリティ専門家（バグハンター）が当社サービス内でバグを見つけ報告頂いた場合、「賞金」をお支払いするバグ報奨金制度を設けています。このプログラムを通じ今までに116件の脆弱性報告について、累計で205,500ドル支払っています。

支払った報奨金	報奨金対象の脆弱性件数	報奨金対象者の国数	参加者
205,500ドル	116件	21カ国	283人

# Contents

- 01 国民の「HPからSNSへ」の利用変化
- 02 官公庁のLINE活用事例
- 03 国民の「電話からSNSへ」
- 04 LINEは安全なセキュリティ
- 05 お問い合わせ先**

# お問い合わせ

LINE株式会社 グループ渉外室

〒163-6012  
東京都新宿区西新宿6-8-1 新宿オークタワー  
TEL / 03 4316 2112  
Mail / dl\_gis2@linecorp.com

まずは、当社にお気軽にご相談ください。  
正式な見積もりは、LINEのテクノロジーパートナー複数社から、  
それぞれ提出をさせていただきます。